

前 奏 黙想	讃美歌 252 主よ、今わが身は
讃美歌 23 くるあさごとに	入会式 日本基督教団信仰告白(使徒信条)
祈 禱	讃美歌 402 主のしもべの
主の祈り 564	献 金
聖 書 イザヤ書 35:1~2	讃 詠 547 いまささぐるそなえものを
マタイによる福音書 3:7~12	黙 禱
讃美歌 122 みどりもふかき	頌 栄 541 父、み子、みたまの
説 教 『悔い改め、天の国を見ると』	祝 禱
祈 禱	後 奏

「そのころ、洗礼者ヨハネが現れて、ユダヤの荒れ野で宣べ伝え、〔悔い改めよ、天の国は近づいた〕と言った(マタイ3:1~2)」。荒れ野で「ヨハネは、らくだの毛衣を着、腰に革の帯を締め、いなごと野蜜を食べ物としていた(3:4)」。荒れ野にもそれなりの生態系があるが、人間が生きるには難しい環境。

悔い改めを強く唱えるヨハネの許に、多くの人々がやって来ては罪を告白し、ヨルダン川で洗礼を受けていた(3:5~6)。洗礼を受けに来た大勢のファリサイ人やサドカイ人に対して、ヨハネは「蝮の子らよ、差し迫った神の怒りを免れるとだれが教えたのか。悔い改めにふさわしい実を結べ(3:7~8)」と、厳しい言葉を投げつける。しかしそれでも多くの人々が次から次へと「悔い改め」にやって来た。

それにしてもなぜ、こんなにも「きつく叱られる」所へ出かけて行くのだろうか。「俺なら御免こうむるぜ」で終わってしまったらそこで行き止まる。もっと先へ行くためにファリサイ人になったつもりで想像しよう。彼らは勤勉で聖書(旧約)に精通し、モーセの律法や預言者の言葉で折々悔い改め、神に忠実だという自負心が相当強い。「ワシらはいいかげんな民衆とは違うんじや」という特権意識が、悔い改めるほどに強化されていた。だからヨハネに「悔い改めにふさわしい実を結べ(3:8)」、「良い実を結ばない木はみな、切り倒されて火に投げ込まれる(3:10)」と言われ、ますます自負心が強められるわけだ。ヨハネの激しい「悔い改めよ」は、ファリサイ人たる生き方をいっそう強固なものした。

似たようなことをイエスも語っている。「わたしにつながっていながら、実を結ばなさい枝はみな、父が取り除かれる(ヨハネ15:2)」、「そして集められ、火に投げ入れられて焼かれてしまう(15:6)」。神に取り除かれることがないよう、信仰を強く保ってキリストから離れないでいよう。こう思っているキリスト者は少なくないだろう。素晴らしい心構えだが、ファリサイ人の自負心と違わないではないか。

神の裁きと怒りは、こうした信仰の自負心の上にくだされる。ヨハネが「神の怒りを免れると、だれが教えたのか(マタイ3:7)」と言った通りだ。またサドカイ人にはファリサイ人よりもっとえげつない特権意識があり、両者ともに「我々の父はアブラハムだ(3:9)」という誇りがはなはだしかった。

そしてヨハネはこう告げた。「わたしの後から来る方は、わたしより優れておられる~その方は、聖霊と火であなたたちに洗礼をお授けになる(3:11)」。とはいえどのように「優れているか」は知らなかった。後にイエスのなさる事が理解できず、ヨハネ自身の信仰が揺らいだことは興味深い(11:2~3)。

イエスも「悔い改めよ。天の国は近づいた(4:17)」と告げた。まったく同じ言葉だが、ヨハネのそれとは違う。むしろ預言者が語るようだった。「荒れ野よ、荒れ野よ、喜び踊れ。砂漠よ、喜び、花を咲かせよ。野ばらの花を一面に咲かせよ(イザヤ35:1)」。荒れ野は人間の「砂漠」。そこにヨハネが現れ、イエスも現れた。人間の砂漠にあつてイエスが語る悔い改めは、命に花を咲かせる真の喜びであった。

「悔い改め(方向転換)」てイエスへ向き直る。すると、ああなんと「天の国」の方から近づいて来るではないか。私たちの荒れ野は「花を咲かせ~砂漠はレバノンの栄光を与えられ~主の栄光と我らの神の輝きを見る(35:2)」。聖霊による洗礼(マタイ3:11)で悔い改め、永遠の喜びがこの身に据えられる。

悔い改め 方向転換の謂 来た道を引き返すのではない 忘れられた川沿いのくねくね道を選ぶか
クルマで走りやすい新道にはトンネルがあつて無機質な虚無 悔い改めたくねくね道には命がある
1/20(月)10:00~11:30 八ヶ岳教会の甲府聖研(YMCA)。1/22(水)1:00~3:00 教会カフェ(1:30~2:00
聖書のおはなし)。本日「いき」1月号の発行。皆さま「いき」への御寄稿をお願いします。

礼拝堂・集会所の住所：408-0012 山梨県北杜市高根町箕輪 2265-3

連絡・問い合わせは牧師へ：408-0205 北杜市明野町浅尾新田 1324 TEL 0551-25-4008

eメールは komechan.olive@gmail.com HPは「日本基督教団八ヶ岳教会」で検索して下さい。